

チェコインベスト (ビジネス・投資開発庁)

欧州における進出先としてのチェコの魅力

このたび発表されたErnst & Young (E&Y) 社の第9回・欧州の魅力度調査(2011)で、チェコは欧州で14番目に魅力的な投資先と評価された。インフラと人材の質の高さが評価された。同調査では、2010年の対チェコ直接投資プロジェクトが件数ベースで前年比16%増加し、新規雇用者数も前年比22%増となった。欧州全体での結果は、2010年の直接投資プロジェクト件数が前年比14%増(総数3757件)、新規雇用者数が同10%増(13万7000人)であった。E&Yのパートナー、ソウチェク氏によると、欧州は急速に発展する新興国との競争に対抗するために、国際競争力のある経済政策の実施と質の高い労働力の育成に今後いっそう力を入れていく必要があるという。

2010年の海外からの対チェコ直接投資総額は、国連貿易開発会議(UNCTAD)によると、前年比130%増の1130億チェコ・コルナ(5112億円)であった。チェコ、スロバキア、ハンガリー、ポーランドという「Visegrad 4 (V4)」諸国で比較すると、チェコはポーランドの1615億チェコ・コルナ(約7267億円)に次いで、V4諸国中、2番目となった。国民1人当たり換算では、ポーランドはチェコの約4倍の人口を抱えているため、チェコはV4諸国中トップとなる。

また、チェコインベストが2010年に扱った投資プロジェクトをみると、案件数は209件、金額は総額で162.48億チェコ・コルナ(約746.38億円)であった。最大規模のプロジェクトは、極端に条件が厳しい製品生産を求められるITソフトウェアセクターのプロジェクトだった。

チェコへ進出している日本企業数

ジェットロ・プラハとチェコインベストがまとめている、チェコ進出日本企業数が2011年6月30日付で更新された。最新データは以下のとおり。

- ・製造業：96社
- ・研究開発：4(9)社^注

- ・販売、貿易その他：161社
- 合計：261社

注：研究開発の独立現地法人として会社登録をしているのは3社だが、既存の企業で新たに研究開発部門を設立し投資インセンティブも受けたが、独立現地法人としては会社登録していない企業が5社。合計は独立現地法人数で算出。

お問い合わせは、チェコ共和国大使館内 チェコインベスト(駐日代表 ヴォトルバ・オンドレイ、〒150-0012 東京都渋谷区広尾2-16-14、チェコセンター2階、TEL：03-3486-0329、FAX：03-3486-0328、E-mail：tokyo@czechinvest.org、Webサイト：www.czechinvest.org)まで。

